

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

2025 年 7 月 16 日

## 訪日外客数（2025 年 6 月推計値）

◇6 月：3,377,800 人、過去最速で累計 2,000 万人を突破

- 6 月の訪日外客数は 3,377,800 人で、前年同月比では 7.6% 増となり、6 月として過去最高を記録した。また、上半期の累計では 21,518,100 人となり、2024 年同期を 370 万人以上上回るとともに、過去最速となる 6 か月で 2,000 万人を突破した。
- 6 月は 5 月と同様に夏休みシーズン前となり、訪日需要が比較的落ち着く時期であるものの、多くの市場でスクールホリデーに合わせた訪日需要の高まりがみられたこと等により、東アジアでは中国、韓国、東南アジアではシンガポール、インド、欧米豪では米国、ドイツを中心に訪日外客数が増加したことが今月の押し上げ要因となった。
- 米国で単月過去最高を更新したほか、韓国や台湾、シンガポールなど 15 市場で 6 月として過去最高を記録した。
- 2023 年 3 月に策定された第 4 次観光立国推進基本計画では 3 つの柱「持続可能な観光」「消費額拡大」「地方誘客促進」が示されるとともに、旅行消費額・地方部宿泊数等に関する新たな政府目標が掲げられているところ、これらの実現に向けて、市場動向を綿密に分析しながら、戦略的な訪日旅行プロモーションに取り組んでいく。

\* 月別推計値と 2003 年以降の訪日外客数は、下記リンク「訪日外客統計」参照のこと。

<https://www.jnto.go.jp/statistics/data/visitors-statistics/>

「月別推計値 (Excel)」、「国籍/月別 訪日外客数 (2003 年～2025 年) (PDF・Excel)」

\* 訪日外客数とは、法務省集計による出入国管理統計に基づき、算出したものである。訪日外客は、外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客には乗員は含まれない。

\* 6 月過去最高の 15 市場は韓国、台湾、シンガポール、ベトナム、インド、カナダ、メキシコ、英国、フランス、ドイツ、イタリア、スペイン、ロシア、北欧地域、中東地域。

【お問い合わせ先】  
企画総室 調査・マーケティング統括グループ  
TEL：03-5369-6020 E-MAIL：data@jnto.go.jp

# 2025年 訪日外客数・出国日本人数

## 2025 Visitor Arrivals & Japanese Overseas Travelers

日本政府観光局(JNTO)

Japan National Tourism Organization (JNTO)

(単位: 人 / Unit: Persons)

	訪日外客数 Visitor Arrivals			出国日本人数 Japanese Overseas Travelers		
	2024	2025	伸 率 Change %	2024	2025	伸 率 Change %
1 Jan.	2,688,478 (2,386,640)	3,781,629 (3,455,149)	40.7 (44.8)	838,581	912,298	8.8
2 Feb.	2,788,224 (2,548,085)	3,258,491 (2,965,065)	16.9 (16.4)	978,884	1,181,062	20.7
3 Mar.	3,081,781 (2,771,105)	3,497,755 (3,149,434)	13.5 (13.7)	1,219,789	1,423,449	16.7
4 Apr.	3,043,003 (2,763,384)	3,909,128 (3,587,187)	28.5 (29.8)	888,767	961,386	8.2
5 May	3,040,294 (2,758,219)	3,693,300 *	21.5 *	941,709	1,076,756	14.3
6 Jun.	3,140,642 (2,913,631)	3,377,800 *	7.6 *	930,229	1,054,000 *	13.3 *
7 Jul.	3,292,602 (3,055,187)			1,048,823		
8 Aug.	2,933,381 (2,646,445)			1,437,126		
9 Sep.	2,872,487 (2,544,751)			1,212,545		
10 Oct.	3,312,193 (3,021,710)			1,148,502		
11 Nov.	3,187,175 (2,922,383)			1,175,117		
12 Dec.	3,489,888 (3,280,013)			1,187,210		
1～6 Jan.～Jun.	17,782,422 (16,141,064)	21,518,100 *	21.0 *	5,797,959	6,609,000 *	14.0 *
1～12 Jan.～Dec.	36,870,148 (33,611,553)			13,007,282		

◆注1: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2: 訪日外客数のうち、\*印の斜体部分は推計値、その他の値は暫定値である。

◆注3: 訪日外客数及び\*印の出国日本人数は法務省資料を基にJNTOが算出し、それ以外の出国日本人数は法務省資料を転記した数値である。

◆注4: ( )内は、総数のうちの観光客数である。

◆注5: 訪日外客数とは、法務省集計による出入国管理統計に基づき、算出したものである。訪日外客は、外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客には乗員は含まれない。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. The figures for Visitor Arrivals are provisional, while \* stands for the preliminary ones, compiled and estimated by JNTO.

◆Note 3. The figures for Japanese Overseas Travelers are provided by the Ministry of Justice.

◆Note 4. The figures in ( ) represent the number of tourists among the total.

# 2025年6月 訪日外客数（JNTO推計値）（対2024年比）

Visitor Arrivals for Jun. 2025 (Preliminary figures by JNTO)(Compared to 2024)

国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2024年 6月	2025年 6月	伸率(%)	2024年 1月～6月	2025年 1月～6月	伸率(%)
総数	Grand Total	3,140,642	3,377,800	7.6	17,782,422	21,518,100	21.0
韓国	South Korea	703,277	729,800	3.8	4,442,111	4,783,500	7.7
中国	China	665,617	797,900	19.9	3,072,856	4,718,300	53.5
台湾	Taiwan	574,487	585,000	1.8	2,979,197	3,284,700	10.3
香港	Hong Kong	250,604	166,800	-33.4	1,276,107	1,271,100	-0.4
タイ	Thailand	54,604	52,100	-4.6	618,310	680,500	10.1
シンガポール	Singapore	58,925	68,600	16.4	300,027	345,200	15.1
マレーシア	Malaysia	22,042	28,100	27.5	241,797	323,900	34.0
インドネシア	Indonesia	43,052	51,500	19.6	263,822	336,000	27.4
フィリピン	Philippines	65,011	63,200	-2.8	401,767	448,100	11.5
ベトナム	Vietnam	47,458	52,900	11.5	331,898	364,500	9.8
インド	India	19,884	28,600	43.8	121,893	171,100	40.4
豪州	Australia	61,817	59,400	-3.9	461,991	567,200	22.8
米国	U.S.A.	296,414	345,100	16.4	1,342,935	1,701,300	26.7
カナダ	Canada	40,989	41,600	1.5	272,264	335,400	23.2
メキシコ	Mexico	10,757	13,200	22.7	64,018	84,800	32.5
英国	United Kingdom	28,828	33,500	16.2	218,491	271,000	24.0
フランス	France	23,150	27,100	17.1	184,325	209,700	13.8
ドイツ	Germany	16,603	23,900	43.9	157,645	202,800	28.6
イタリア	Italy	14,990	20,100	34.1	96,116	136,000	41.5
スペイン	Spain	12,907	18,200	41.0	65,935	98,300	49.1
ロシア	Russia	5,616	11,900	111.9	41,096	83,700	103.7
北欧地域	Nordic Countries	14,376	18,300	27.3	73,670	94,400	28.1
中東地域	Middle East	14,086	17,400	23.5	75,238	115,700	53.8
その他	Others	95,148	123,600	29.9	678,913	890,900	31.2

◆注1：本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2：上記の2024年の数値は暫定値、2025年の数値は推計値である。

◆注3：訪日外客数とは、法務省集計による出入国管理統計に基づき、算出したものである。訪日外客は、外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。  
なお、上記の訪日外客には、乗員は含まれない。

◆注4：北欧地域はスウェーデン、デンマーク、ノルウェー、フィンランドを指す。

◆注5：中東地域はイスラエル、トルコ、GCC6か国（サウジアラビア、アラブ首長国連邦(UAE)、バーレーン、オマーン、カタール、クウェート）を指す。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

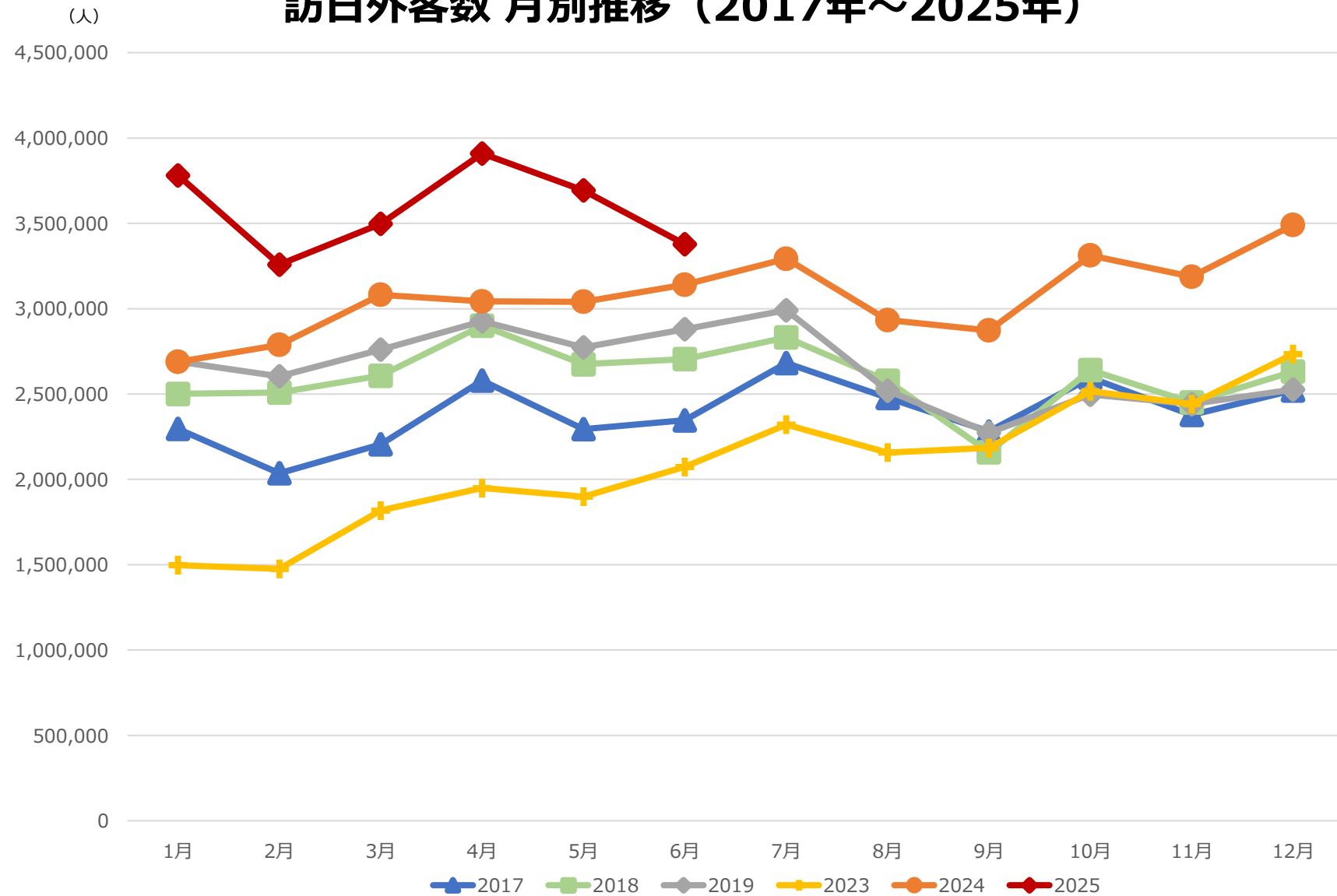
◆Note 2. Above figures for 2024 are provisional, while figures for 2025 are the preliminary ones estimated by JNTO.

◆Note 3. Visitor arrivals exclude permanent residents whose primary place of residence is in Japan and include travelers entering Japan for transit.  
Foreigners entering or re-entering Japan, such as expatriates and their families, and international students are included in visitor arrivals to Japan. Crew members are excluded.

◆Note 4. Nordic Countries refer to Sweden, Denmark, Norway, and Finland.

◆Note 5. Middle East refers to Israel, Turkey, and the Gulf Cooperation Council countries (Saudi Arabia, UAE, Bahrain, Oman, Qatar, Kuwait).

## 訪日外客数 月別推移（2017年～2025年）



※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により訪日外客数が大幅に減少していた2020年～2022年の数値は除く。  
 ※2019年7月以降、日韓情勢悪化等により訪日旅行を控える動きが発生していたこと等もあり、訪日韓国人旅行者数が減少傾向にあったことに留意する。

# 地域別訪日旅行市場の概況

注) 訪日外客数は 2025 年 6 月の数値、これ以外の情報は JNTO で把握している最新の情報 (2025 年 7 月 9 日時点) としている。なお、増便とは既存の航空路線において前年同月と比較し航空便数が増えたこと、復便とは運休となっていた航空路線で 2025 年 6 月から運航が再開したこと、新規就航とは新たな航空路線が就航したことを指す。

## 全市場共通

COVID-19 (新型コロナウイルス感染症) の拡大以降、航空・旅行会社を取り巻く人手不足や旅行費用の高騰等の課題が多く市場で見られている。また、欧州地域においてはウクライナ情勢に伴う飛行ルートの変更によるフライト時間増加も訪日旅行の懸念材料となっている。なお、多くの市場において円安傾向が継続している。

## 1. アジア

### ① 東アジア

- 韓国は、729,800 人 (前年同月比 3.8%増)であった。東南アジアや中国等への旅行需要が高まりつつあるものの、仁川～函館間の復便や仁川～静岡間の増便をはじめとした航空便の座席数増加、6 月上旬の 3 連休等の影響もあり、訪日外客数は 6 月として過去最高を記録した。
- 中国は、797,900 人 (前年同月比 19.9%増)であった。前年は 6 月上旬からであった端午節が今年は 5 月下旬からとなったものの、臨沂～関西間の新規就航、長沙～関西間、杭州～那覇間の復便、合肥～関西間の増便、スクールホリデー等の影響もあり、訪日外客数は前年同月を上回った。
- 台湾は、585,000 人 (前年同月比 1.8%増)であった。前年は 6 月上旬からであった端午節が今年は 5 月下旬からとなったものの、台北桃園～新千歳間、高雄～福岡間の増便をはじめとした航空便の座席数増加やクルーズ船の寄港等の影響もあり、訪日外客数は 6 月として過去最高を記録した。
- 香港は、166,800 人 (前年同月比 33.4%減)であった。スクールホリデーの影響等があるものの、日本で地震が発生するという情報が SNS 等で拡散されている。訪日外客数は前年同月を下回った。

## ② 東南アジア

- タイは、52,100 人（前年同月比 4.6%減）であった。バンコク～羽田間の増便の影響等があるものの、一部路線での減便や、訪日需要の一部が6月から5月の連休に先行して発生していたこと等もあり、訪日外客数は前年同月を下回った。
- シンガポールは、68,600 人（前年同月比 16.4%増）であった。継続する日本人気や直行便数の増加に加え、6月末まで続いたスクールホリデーの影響等もあり、訪日外客数は6月として過去最高を記録した。
- マレーシアは、28,100 人（前年同月比 27.5%増）であった。査証免除措置による訪中旅行への人気の高まり等があるものの、祝日やスクールホリデー、マレーシアリングイト高騰の影響もあり、訪日外客数は前年同月を上回った。
- インドネシアは、51,500 人（前年同月比 19.6%増）であった。一部路線での減便等の影響があるものの、継続する日本人気やスクールホリデー、祝日の影響等もあり、訪日外客数は前年同月を上回った。
- フィリピンは、63,200 人（前年同月比 2.8%減）であった。好調な経済状況を背景とする海外旅行需要の増加やマニラ～新千歳間の復便、祝日の影響等があるものの、昨年は6月中旬から7月末までであったスクールホリデーが今年は4月中旬から6月中旬までとなったことの影響等もあり、訪日外客数は前年同月を下回った。
- ベトナムは、52,900 人（前年同月比 11.5%増）※であった。割安かつ査証免除・取得が容易な東南アジアや中国等への旅行需要の高まり等の影響があるものの、スクールホリデー等の影響もあり、訪日外客数は6月として過去最高を記録した。

※留学、技能実習等を含むその他客の多い市場であることに留意する。

- インドは、28,600 人（前年同月比 43.8%増）であった。海外旅行需要の高まりや、スクールホリデー、ベンガルール～成田間、デリー～羽田間の増便や経路便の利便性の向上等もあり、訪日外客数は6月として過去最高を記録した。

## 2. 豪州、北米

- 豪州は、59,400 人（前年同月比 3.9%減）であった。豪州からのアウトバウンド需要自体が増加していることや継続する訪日旅行人気の影響等があるものの、一部の州で前年は6月下旬からであったスクールホリデーが今年は7月からとなったことに加え、減便等により前年同月と比較して航空座席数が減少したこともあり、訪日外客数は前年同月を下回った。

- **米国**は、345,100 人（前年同月比 16.4%増）であった。6 月上旬から始まったスクールホリデーによる若年層の訪日需要の高まりに加え、継続する訪日旅行人気もあり、訪日外客数は単月として過去最高を記録した。
- **カナダ**は、41,600 人（前年同月比 1.5%増）であった。訪日需要が落ち着く時期ではあるものの、継続する訪日旅行人気や前年同月と比較して直行便数が増加したことの影響等もあり、訪日外客数は 6 月として過去最高を記録した。
- **メキシコ**は、13,200 人（前年同月比 22.7%増）であった。6 月中旬から始まったスクールホリデーや継続する訪日旅行人気に加え、経路便の多様化の影響等もあり、訪日外客数は 6 月として過去最高を記録した。

### 3. 欧州

- **英国**は、33,500 人（前年同月比 16.2%増）であった。訪日需要が落ち着く時期ではあるものの、継続する訪日旅行人気や中国および香港経由等の経路便の多様化の影響等もあり、訪日外客数は 6 月として過去最高を記録した。
- **フランス**は、27,100 人（前年同月比 17.1%増）であった。訪日需要が落ち着く時期ではあるものの、継続する訪日旅行人気や若年層の訪日需要の高まりもあり、訪日外客数は 6 月として過去最高を記録した。
- **ドイツ**は、23,900 人（前年同月比 43.9%増）であった。訪日需要が落ち着く時期ではあるものの、祝日や継続する訪日旅行人気および経路便の多様化の影響等もあり、訪日外客数は 6 月として過去最高を記録した。
- **イタリア**は、20,100 人（前年同月比 34.1%増）であった。6 月上旬から始まったスクールホリデーや継続する訪日旅行人気に加え、2024 年 12 月の羽田～ミラノ間の新規就航や経路便の多様化の影響等もあり、訪日外客数は 6 月として過去最高を記録した。
- **スペイン**は、18,200 人（前年同月比 41.0%増）であった。6 月下旬から始まったスクールホリデーや継続する訪日旅行人気に加え、2024 年 10 月に再開した直行便によるアクセス性の向上と航空座席数の増加および経路便の多様化の影響等もあり、訪日外客数は 6 月として過去最高を記録した。
- **ロシア**は、11,900 人（前年同月比 111.9%増）であった。ウクライナ侵攻による各国からの制裁等による影響が続いているものの、クルーズ需要の高まりのほか、中国経由をはじめとした経路便の多様化もあり、訪日外客数は 6 月として過去最高を記録した。

#### 4. 北欧地域

- 北欧地域は、18,300 人（前年同月比 27.3%増）であった。6 月から始まったスクールホリデーに加え、2025 年 1 月末からのストックホルム～羽田間の新規就航により訪日旅行に関する報道が増えていることもあり、訪日外客数は 6 月として過去最高を記録した。

#### 5. 中東地域

- 中東地域は、17,400 人（前年同月比 23.5%増）であった。イスラエルとイランの情勢悪化等あるものの、継続する訪日旅行人気に加え、前年同月と比較して直行便数が増加したこと等の影響もあり、訪日外客数は 6 月として過去最高を記録した。